

9. 児童支援・情報モラルについて

【児童支援】

登戸小では、川崎市の方針に基づいて、平成25年度より児童支援コーディネーター担当の職員を位置付けています。（令和3年度より支援教育コーディネーターと名称が変更になりました。）その役割は、児童指導や教育相談等、すべてのお子さまを対象として多様な教育的ニーズに対応することができる児童支援活動の中核を担っています。

- 人の話をじっと聞くことができない。
- 学習内容に難しさを感じている。
- 落ち着いて学習することが難しい。
- 何かをさわったり、イスをがたがたしたりして、動いていないと落ち着かない。
- 友だちとのかかわりが不安定。トラブルが多い。
- 気持ちのコントロールが上手にできない。
- 登校渋り など



上記のような内容に思い当たることはありませんか？どのお子さまにも個別の支援が必要な時があります。ちょっと見守って手を添えてあげたり、待ってあげたりすることで元気になって、集団の中で安心して過ごせるようになる場合もあります。さらに、まわりの支援者がチームを組んで保護者の方と手をたずさえて教育支援を継続していく場合もあります。登戸小学校では、支援教育コーディネーターがお子さまの支援と保護者の方との教育相談を行っています。ご心配なことがありましたらいつでもご連絡ください。

また、公認心理士、臨床心理士またはそれに準ずる資格を有する「学校巡回カウンセラー」が学校を訪問し、お子様や保護者の方の相談をお受けします。詳細は入学後お知らせいたします。

【情報モラル】

○校内での撮影（写真・動画）

- 基本、授業中（授業参観など）の撮影は不可とさせていただいています。行事（運動会や発表会など）の撮影は可となっています。教室等に撮影の可否が書かれたものを掲示しますので、お守りください。
- 入学式では、**入学式は行事なので撮影可、教室指導は授業なので撮影不可**となります。
- 撮影したものについては、各家庭で楽しむだけにいただき、**SNS 等には絶対にアップ**しないでください。

○お子さまの携帯電話持ち込み

- 学校への持ち込みは原則禁止とさせていただいています。尚、諸事情で使用せざるを得ない場合には学校長の許可がいきますので、担任にお申し出ください。